

2011年8月2日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

野村不動産の新・住宅ブランド「OHANA (オハナ)」 ～安心・安全な住まいを、無理なく購入できる価格で提供します～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長 鈴木弘久)は、2002年以降、分譲住宅のブランドとして「プラウド」を展開して参りましたが、このたび分譲住宅の新ブランド「OHANA(オハナ)」を立ち上げることと致しましたので、お知らせいたします。

現在、首都圏の分譲マンション市場では、リーマンショック以降、郊外部を中心としてマンション供給をしてきた多くのデベロッパーが事業撤退を余儀なくされ、マンションを検討・購入したいと考えている数多くの顧客に商品を届けられない状況が続いております。

「良質な住まいを、より多くの人々が購入できる価格で提供する。」野村不動産の50余年前の設立時の想いです。この社会的ニーズに正面から向き合い、安心・安全な住宅を提供する社会的責任があると考え、当該事業に本格参入をいたします。

【 OHANA(オハナ)に込める想い 】

《ブランド名の由来》

家族、親友、親子の絆、ありのままの自分を受け入れてくれる場所などの意味を持つハワイ語。着飾らず、家族との絆を大切にする人々への家作りをするというメッセージをブランド名に込めています。

《ブランド・ロゴデザイン》



《ブランド・カラー》

ブランド・ロゴは、家族の絆を象徴する一家団らんの食卓の風景をシンボライズしたデザインとし、ブランド・カラーには家族の暖かさをイメージしたオレンジを採用しました。

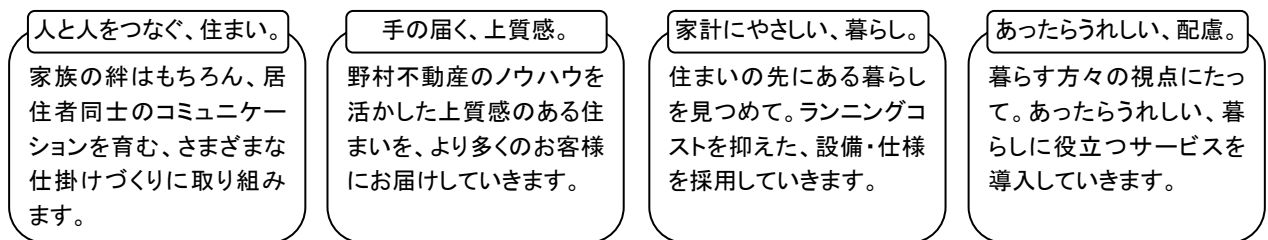
【 OHANA 事業理念 】

「2,000万円台～3,000万円台で、お住まい頂く家族が無理せず購入でき、
安心して過ごせる居心地の良い住まいを市場に供給すること」

家族が安心して生活できる立地を選定することを前提に、以下3つの理念を商品骨子に据えます。

- 低価格・低ランニングコストの追求
- 低価格だけにとどまらない、「上質感」の実現
- ご家族に安心・安全の提供

【 OHANA がお客様に提供する価値 】



それは、心のゆとりがもたらす「やさしさ」。

【 OHANA 事業戦略 】

郊外部を中心としたマーケットにおいて、従来のブランド概念や、事業推進の仕組に捉われず、お客様に良質なものを、納得感の高い価格で、安心して購入いただける商品を供給することを最優先課題とします。そのために、アライアンス中心の、省コストに徹した新たな事業推進の仕組を構築します。そして、野村不動産が50年の住宅事業で培った「企業としての安心や信頼」と「上質感に対するノウハウ」を注ぎ込み、「お住まい頂く家族の笑顔」を自分たちの糧とし、商品供給を積み重ねることで、当領域のNO1ポジションを獲得します。



【 OHANA の5つの商品コンセプト 】

- 立地 家族が過ごす日常生活(住環境・交通利便・生活利便施設)へのこだわり
- 空間 家族が過ごす使いやすい空間(専有部・共用部)へのこだわり
- 家計 本体価格・ランニングコストへのこだわり
- 便利・配慮 ママへの配慮・入居後便利へのこだわり
- 安心・安全 防災・人命・メンテナンスへのこだわり

【 オハナ事業第一弾 『オハナ ^{やさかはざやまちょう} 八坂菘山町』 (総戸数:141 戸) 】

OHANA

オハナ 八坂菘山町

○立地特性

- 武蔵野らしい緑豊かな落ち着いた住環境
- 新宿まで 20km圏の交通利便性
- 西武多摩湖線「八坂駅」徒歩 5 分、久米川も生活圏とする住宅地
- 日常の生活利便性(ダイエー、緑風荘病院、都立東村山中央公園)
- 南面の間口が広く、隣棟間隔のある開放的な敷地に南向き中心の配棟計画

○空間デザイン

- 車路一体のキャノピーが印象的な風格あるエントランスアプローチ
- タイルの素材、外構にこだわった上質なファサード
- 家族の対話と収納量を重視した住戸プラン(全戸対面キッチン、豊富な収納量)

○家計

- 「次世代省エネ基準」の省エネ基準 4 に適合
- 給湯器は、高効率型「エコジョーズ」を標準採用
- 低ランニングコストの管理費設定(@9,200 円/月)

○便利・配慮

- 「ママへの配慮」
 - ・ ママズラウンジ&キッズコーナー(来客対応)
 - ・ ママズウェイティングベンチ(幼稚園等のお迎え待ちコーナー)
 - ・ 玄関たたきの奥行きアップ(ベビーカーへの配慮)
 - ・ 洗濯機置場上部棚(収納へのこだわり)
 - ・ 3 面鏡・高さ調整シャワー水栓(準備時間の短縮)
- 「入居後便利」
 - ・ リビング Q コール(駆けつけサービス)の導入
 - ・ 宅配サービス(生協)及び専用宅配スペースの設置
 - ・ 買物用カートの設定
 - ・ 宅配ロッカーや 24 時間ゴミステーションを採用
 - ・ 敷地内平置駐車場



ママズラウンジ(イメージ)

○安心・安全

- 「防災関連」
(共用計画)
 - ・ 非常時利用の水生成装置を導入
 - ・ マンホール設置型非常用トイレを配備
 - ・ 災害救援機能搭載の自動販売機の設置
 - ・ AED 設置
- (専有計画)
 - ・ 手動発電型 LED 懐中電灯(携帯充電・ラジオつき)
 - ・ 家具転倒防止金具設置可能な戸境壁
- 「メンテナンス」
 - ・ 30 年間の修繕金の上昇幅にも考慮した商品計画
 - ・ プレミアムアフターサービス(長期保証・長期点検)



水生成装置(参考写真)

《完成予想図》



《現地案内図》



やさかほぎやまちょう

【『オハナ 八坂萩山町』 物件概要】

所在地	東京都東村山市萩山町 3 丁目 31 番 56(地番)
販売開始時期	平成 23 年 10 月上旬モデルルームオープン
入居開始予定時期	平成 24 年 9 月上旬
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上 10 階建て
交通	西武多摩湖線「八坂」駅徒歩 5 分、西武拝島線「萩山」駅徒歩 10 分 西武新宿線「久米川」駅徒歩 14 分、西武国分寺線「小川」駅徒歩 16 分
総戸数	141 戸
敷地面積	5,586.78 ㎡
間取り	2LDK+サービスルーム～4LDK
専有面積	71.18 ㎡～92.46 ㎡
予定販売価格	2,500 万円台～3,900 万円台
予定最多価格	2,900 万円台・3,000 万円台(各 32 戸)
売主	野村不動産株式会社
設計・監理	株式会社長谷工コーポレーションエンジニアリング事業部
施工	株式会社長谷工コーポレーション

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産株式会社 広報部(柿原・北井)

TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445